

■ 壬生町のバランスシート(平成 15 年度) 平成 16 年 3 月 31 日現在

(単位:千円)

借方	貸方
[資産の部]	[負債の部]
1. 有形固定資産	1. 固定負債
(1) 総務費 743,211	(1) 地方債 6,282,439
(2) 民生費 1,060,237	(2) 債務負担行為
(3) 衛生費 4,638,573	1 物品の購入等 0
(4) 労働費 17,150	2 債務保証又は損失補
(5) 農林水産業費 803,166	債務負担行為計 0
(6) 商工費 1,408,192	(3) 退職給与引当金 1,423,134
(7) 土木費 20,547,930	(4) その他 0
(8) 消防費 249,360	
(9) 教育費 13,707,417	
(10) その他 28,725	
計 43,203,961	
(うち土地 13,311,244)	
有形固定資産合計 43,203,961	固定負債合計 7,705,573
2. 投資等	2. 流動負債
(1) 投資及び出資金 475,515	(1) 翌年度償還予定額 1,328,334
(2) 貸付金 101,040	(2) 翌年度繰上充用金 0
(3) 基金	
1 特定目的基金 2,118,438	
2 土地開発基金 446,780	
3 定額運用基金 0	
基金計 2,565,218	
(4) 退職手当組合積立金 517,726	
投資等合計 3,659,499	流動負債合計 1,328,334
	負債合計 9,033,907
3. 流動資産	[正味資産の部]

(1) 現金・預金	
1 財政調整基金	901,964
2 減債基金	415,704
3 歳計現金	495,888
現金・預金計	1,813,556
(2) 未収金	
1 地方税	697,591
2 その他	80,402
未収金計	777,993
流動資産合計	2,591,549
資産合計	49,455,009

1. 国庫支出金	4,394,576
2. 都道府県支出金	1,110,879
3. 一般財源等	34,915,647
正味資産合計	40,421,102
負債・正味資産合計	49,455,009

※債務負担行為に関する情報

①物件購入に係るもの	0 千円
②債務保証又は損失補償に係るもの	0 千円
③利子補給等に係るもの	2,452 千円

■ 住民ひとりあたりのバランスシート(平成 15 年度) 平成 16 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

借方	貸方
[資産の部]	[負債の部]
1. 有形固定資産	1. 固定負債
(1) 総務費 18,668	(1) 地方債 157,807
(2) 民生費 26,632	(2) 債務負担行為
(3) 衛生費 116,515	1 物品の購入等 0
(4) 労働費 431	2 債務保証又は損失補 0
(5) 農林水産業費 20,174	債務負担行為計 0
(6) 商工費 35,372	(3) 退職給与引当金 35,747
(7) 土木費 516,137	(4) その他 0
(8) 消防費 6,264	
(9) 教育費 344,312	
(10) その他 722	
計 1,085,227	
(うち土地 334,361)	
有形固定資産合計 1,085,227	固定負債合計 193,554
2. 投資等	2. 流動負債
(1) 投資及び出資金 11,944	(1) 翌年度償還予定額 33,366
(2) 貸付金 2,538	(2) 翌年度繰上充用金 0
(3) 基金	
1 特定目的基金 53,212	
2 土地開発基金 11,223	
3 定額運用基金 0	
基金計 64,435	
(4) 退職手当組合積立金 13,005	
投資等合計 91,922	流動負債合計 33,366
	負債合計 226,920

3. 流動資産

(1) 現金・預金

1 財政調整基金 22,656

2 減債基金 10,442

3 歳計現金 12,456

現金・預金計 45,554

(2) 未収金

1 地方税 17,523

2 その他 2,020

未収金計 19,542

流動資産合計 65,096

資産合計 1,242,245

[正味資産の部]

1. 国庫支出金 110,386

2. 都道府県支出金 27,904

3. 一般財源等 **877,035**

正味資産合計 1,015,325

負債・正味資産合計 1,242,245

※債務負担行為に関する情報

①物件購入に係るもの 0 円

②債務保証又は損失補償に係るもの 0 円

③利子補給等に係るもの 62 円

■ 住民ひとりあたりのバランスシート(平成 15 年度) 平成 16 年 3 月 31 日現在

平成 16 年 3 月 31 日現在で、壬生町の総資産は合計で約 495 億円となりました。

一方、負債は全体で約 90 億円、その差である正味資産は約 404 億円です。

1. [資産の部]の状況

資産の部では、有形固定資産(建物、土地等)が約 432 億円で資産全体の約 87%を占め、残りが基金(積立金)、貸付金、未収金などで約 63 億円となっています。

有形固定資産を行政目的別に見ると、道路、公園などの土木費が約 205 億円(48%)と最も多く、次に小中学校や公民館、図書館などの建設事業費を含む教育費が約 137 億円(32%)、清掃センター建設や最終処分場建設などを含む衛生費が約 46 億円(11%)となっています。

2. [負債の部]の状況

負債の部では、町債(借入金)の償還が固定負債、流動負債を合わせて約 76 億円で負債全体の 84%、退職給与引当金が約 14 億円で約 16%の割合となっております。

3. 正味資産の部の状況

正味資産の部では、壬生町が保有している資産のうち、町民の皆様からの税金等により形成された一般財源等は、約 350 億円で正味資産の約 86%にあたります。また、町有資産のうち国・県支出金により形成された金額は、約 55 億円となっております。

(単位:円)

■ バランスシートを活用した財務分析

● 社会資本形成の世代間負担比率

社会資本形成の結果を表す有形固定資産のうち、正味資産によって形成されている比率です。正味資産は、主に、今までの世代の負担によって形成された社会資本の額を指しています。他方、負債は将来の世代の負担によって形成された社会資本の額を指します。したがって、その依存割合が世代間負担の指標となります。

正味資産合計 / 有形固定資産合計

↓↓↓↓

40,421 百万円 / 43,204 百万円 = 93.6%

(これまでの世代による社会資本形成の比率、高いほど良い)

負債合計 / 有形固定資産合計

↓↓↓↓

9,034 百万円 / 43,204 百万円 = 20.9%

(後世代による社会資本形成の比率、低い程後世代の負担が少ない)

● 予算額対資本比率

歳入総額に対する資本の比率で、資本形成のために何年分の歳入が充当されたかを示すものです。

資産合計 / 歳入合計

↓↓↓↓

49,455 百万円 / 10,502 百万円 = 4.71 年分

● 正味資本比率

企業会計で使用される自己資本比率に相当し、この比率は保有する総資産のうち返済義務を負わない部分がどの程度あるのかということを示す指標です。

正味資産合計 / 負債・正味資産合計

↓↓↓↓

40,421 百万円 / 49,455 百万円 = 81.7%